

(株)メイドー日本語パートナーフォローアップ研修会

【日時】2009年2月10日(火)18:00~20:00

【場所】(株)メイドー 食堂

【司会】蜂須賀真希子

【プログラムコーディネーター】奥村由実 中村直子 北村祐人 蜂須賀真希子

1. とよた日本語学習支援システムとは

概要:

- ・豊田市に住んでいる、または豊田市で働いている外国人の日本語学習を支援するという豊田市の事業で、現在、名古屋大学が豊田市から委託を受けて、平成19年度の実態調査に始まり、今年度から具体的な教室運営を始めているプロジェクト。
- ・メイドーが第2教室目。

目的:

- ・外国人の人 → 日本語を話す、学ぶ機会を得る。
- ・日本人 → 外国人とのコミュニケーションの仕方を学んでもらう。
- ・地域、企業 → 日本語を使って交流をし、日本人にとっても外国人にとっても住みやすい地域、働きやすい職場にする

2. 日本語パートナーの役割

⇒日本語パートナーとは？

- ・教えるという立場ではなく、ともに学ぶという姿勢が大事。
- ・正しい日本語を教える(又は指導する)教師ではなく、日本語で真のコミュニケーションを行うパートナーとして、日本語学習者と接する。
- ・日本語を使う機会を多く与える。学習者は使う過程で試行錯誤しながら理解し、その結果、日本語を使う技術を身につける。

3. 授業の流れ

<教室活動の流れ>(計60分)

- 1 入室→名札／ワークシートをもらう→外国人／日本人分かれて着席
- 2 個人レベルで今日のテーマについて考える
- 3 グループレベルで今日のテーマについて考える
- 4 プログラム・コーディネータによる実演(テーマの確認とモデル会話)
- 5 ペア／グループワーク
→各ペア／グループで話した内容を書いたり、もう一度行ってみたりする
- 6 学習者のワークシートを記録用に写真撮影
- 7 今日の一言(ポルトガル語)
- 8 学習者退室
- 9 日本語パートナーとのふりかえり→解散

* 本日はご参加いただきましてありがとうございました。*

名古屋大学留学生センター 衣川研究室 Tel/Fax 052-789-4700
とよた日本語パートナーズ メールアドレス toyota-j-partner2@yahoogleroups.jp

【参考】とよた日本語学習支援システム HP <http://www.toyota-j.com/>

グループディスカッション シート

【授業の流れについての改善提案】

＜教室活動の流れ＞

- 1 入室→名札／ワークシートをもらう→外国人／日本人分かれて着席
- 2 個人レベルで今日のテーマについて考える
- 3 グループレベルで今日のテーマについて考える
- 4 プログラム・コーディネータによる実演（テーマの確認とモデル会話）
- 5 ペア／グループワーク
→各ペア／グループで話した内容を書いたり、もう一度行ってみたりする（ミニ意識化）
- 6 学習者のワークシートを記録用に写真撮影
- 7 今日の一言（ポルトガル語）
- 8 学習者退室
- 9 日本語パートナーとのふりかえり→解散

【全体】

【その他】